



# 『友と学び ともに鍛えん』

## 福島県立会津西陵高等学校

### 【教育目標】

#### ◎目指す生徒像

他者と協働しながら学ぶことを楽しむ、心身共に健康な生徒

#### ◎目指す生徒の将来像

郷土を愛し、活力ある地域づくりに貢献できる人物

地域とともに歩んできた大沼高等学校、坂下高等学校が統合し、今春「会津西陵高等学校」として開校しました。キャリア指導推進校として、生徒の多様な進路希望を実現させるため、コース制を導入するとともに、地域探究型の学びを柱に据え、生徒一人ひとりに対応したきめ細やかな指導を実践します。また、地域資源を有効に活用し、「地域の将来を担う、地域の核として社会に貢献できる人材」を育成してまいります。

校長 阿部 学

### 知識・技能

#### ○地域的・社会的な課題に対する知識・理解

- ・基礎学力の定着のため、学ぶ意欲を高める授業・個別最適化の授業の展開、対話的・主体的で深い学びを実践する。
- ・地域探究学習を通じ、地域に対する興味・関心を引き出し、社会的課題に対する知識・理解を深める学びを実践する。

#### ○情報・ICT活用の基本的な知識・技能

- ・「総合的な探究の時間（総探）」や教科等横断的な学びの中で情報を収集し活用する力を育成する。
- ・ICTを活用した効果的な情報収集、情報発信の力を育成する。

### 思考・判断・表現

### 主体的な地域社会 の有為な形成者

### 学びに向かう力・人間性

#### ○現状を正しく捉えて課題を設定する力

- ・学習を通じ、自ら課題を見出す力を育成する。
- ・総探や各教科での学びで得た情報を整理し分析する力を育成する。
- ・自ら設定した課題に対し、収集・整理・分析した情報から論理的に思考する力を育成する。

#### ○表現・発信する力

- ・様々な学びを通して、自分の意見を持ち、積極的かつ効果的に他者に伝えようとする力を育成する。

#### ○学びを振り返る力

- ・自らの学びを客観的に振り返り、次の段階へと着実に歩みを進められる力を育成する。

#### ○集団の一員として自他や社会のよりよいあり方を目指し取り組む力

- ・当事者意識を持ち、自ら進んで課題解決に向かう力を育成する。
- ・他者と価値観を共有し、協働して課題解決に向かう力を育成する。
- ・基本的生活習慣を整え、自らの健康を維持向上する力を育成する。

#### ○答えのない課題にも、諦めず、粘り強く取り組む力

- ・困難な課題にも諦めずに粘り強く立ち向かう力を育成する。

### 教育環境の整備

#### ○キャリア指導推進校として

- ・「学びの基礎診断」を活用し、基礎学力の徹底強化を図る。
- ・4つのコース（進学探究・教養探究・情報会計・健康福祉）を充実し、生徒の多様な進路希望を実現させる。

#### ○総合的な探究の時間を学びの柱として

- ・3つの観点による「深い学び」を実現するために総合的な探究の時間を学びの柱とし、各教科との往還による学習を展開する。

#### ○会津を代表する、地域に根ざした高校として

- ・会津美里町・会津坂下町などを学びのフィールドとした地域探究学習を推進し、地域との連携強化を図る。

#### ○個別支援教育推進校として

- ・家庭との連携を図り、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の活用による教育相談活動を充実し、生徒一人ひとりに寄り添った指導を行う。

#### ○信頼される学校として

- ・適切な学校評価を行い、PDCA 組織マネジメントを機能させ、常に本校の果たすべき役割を追求していく。
- ・PTA 活動や広報活動を充実し、積極的に本校の学習活動の周知を図る。